

社会福祉法人 富士宮福祉会行動計画

当法人においては女性主体の職場であるため、本件基礎項目上の数値は満たされている状況にある。ただし、職員の年齢層は高めであり数年後にはサービス提供に支障が生じる可能性もある。

公共性を帯びた仕事内容でもあることから、引き続き女性が活躍し持続可能な施設・事業所であるためにも、次のように計画を策定する。

1. 計画期間 令和4年4月1日～令和6年3月31日までの2年間

2. 内容

目標1：男女問わず20代、30代の比較的若年層の職員の採用。

女性主体の職場と思われがちであるが、利用者で体格の大きな男性が増えるなど男性の必要とされる場面が増加傾向にある。女性の能力を十分に発揮できるようにするためにも、男女共に積極的に雇用したい。

また、職場定着にも配慮したい。

〈対策〉

- 令和4年4月～ 新卒者のみならず、20代、30代の採用の取組み
- 令和4年4月～ 将来働き続けることが可能を職場づくり
- 令和4年9月～ 資格取得のための支援（各職員の教材購入費用の援助など）
- 令和5年4月～ 行政を交えた利用者の職員に対するモラルハラスメント対策（世間一般への啓蒙活動）